

平成28年10月5日
国土交通省
九州地方整備局
筑後川河川事務所
16時30分発表

筑後川水系若津水位が観測停止

第2報

台風18号の影響により観測所倒壊

1. 概要

台風18号の強風の影響により筑後川水系の若津水位観測所(福岡県大川市向島)が倒壊しました。これに伴い水位観測が停止し、一般住民、自治体へのインターネットを通じての水位情報提供ができなくなっています。

2. 河川被害の状況について

1) 被害状況

場所: 福岡県大川市向島

2) 復旧対応について

・当面の期間は、若津水位観測所の代替施設として、当観測所から600m下流の花宗水門の水位計を活用し、事務所より関係機関へ若津の水位情報として情報提供することとしました。なお、本復旧につきましては詳細な調査・検討を行い、早急に実施する予定です。

また、倒壊した水位観測所につきましては、船舶の航路等の障害にならない様に近日中に撤去を実施致します。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所
調査課長

工藤 勝次(くどう しょうじ)

(TEL代表0942-33-9131) (直通:0942-33-5728)

筑後川河川事務所ホームページで、雨量や河川及びダム状況等がご覧いただけますので、ご利用ください。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/chikugo/>

若津水位観測局舎の状況(前後比較写真)

平成26年7月31日撮影(倒壊前)



平成28年10月5日9時18分撮影(倒壊後)

